

愛知教育大学 情報保障支援学生団体「てくてく」

～学生主体の支援体制について～

小原朱里 出口倖多 近藤実優 垣見佳江 村岡真衣 笠原彩乃



愛知教育大学の情報保障支援学生団体「てくてく」は、学生が主体となって活動しています。てくてくは、支援を受ける「利用学生」、支援をする「テイカー」、シフトづくりや動画の字幕付けのまとめなどを担う「学生コーディネーター」からなっています。

授業時の連携入力や音声認識の修正、動画の字幕付けなどを行い、障害学生支援室と連携しながら、よりよい支援を目指しています。



練習会

聴覚障害の疑似体験会や
新入生歓迎会といった
ユニークな企画を開催し、
情報保障の質の向上や交流の促進
に取り組んでいます。



@TEKUTKU_AUE
Instagram

イレギュラー

集中講義など通常講義以外の
テイカーの募集・調整を行って
います。授業形態や先生に
応じて支援方法やテイカーの
ペア決めを行い、不定期な講義
にも柔軟に対応しています。

学生主体の運営 学生コーディネーターの 働き

テクニカル

授業で使用する動画について、
字幕付けを行う
テイカーの募集、連絡、
字幕の確認・修正など、
字幕付け全体の調整を
行っています。

テイカーサポート

100人を超えるテイカーの通常講義の
シフト作成を担当しています。
利用学生の希望に応じ、手話通訳や
連携入力、音声認識などの支援を調整し、
利用学生とテイカーを
繋ぐ役割をしています。



手話部

週1回開催！穏やかな
雰囲気の中で手話を
学習しています。

総会

学期末に開催！
テイカーや聴覚障害学生と
親睦を深める活動も
行っています。

定期練習会

週2回開催！
情報保障技術の向上を
目的に練習をしています。

学内連携

日々の支援では障害学生支援室と
密に連携し、円滑な支援体制を
築いています。また、自由科目
「障害学生支援の理論と実践」では
特別支援教育講座の先生方から
専門的知識を学び、活動に
活かしています。



情報保障支援学生団体

連絡先 愛知教育大学 てくてく
tekuteku@m.auecc.aichi-edu.ac.jp